

感染症発生状況

令和2年9月16日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年9月7日（月）～9月11日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】199名 【職員】12名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】39名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（90名）、咳・鼻水（30名）、下痢・腹痛（34名）、充血（目やに）（5名）

疾病別：溶連菌感染症（8名）、胃腸炎（3名）、とびひ（2名）

【職員】症状：熱（3名）、頭痛（3名）、嘔気・嘔吐（1名）、下痢・腹痛（1名）

今週は、感染症は落ち着いているようです。

【症状別の発生状況】

溶連菌感染症	厨川、都南地域で増加しました、盛南地域で減少しました。
胃腸炎	河北地域で増加しました。
とびひ	厨川地域で増加しました。河北地域で減少しました。
気管支炎・肺炎	厨川地域で増加しました。

【県の状況（8/31～9/6）】

溶連菌咽頭炎は前週より増加しました。例年、この時期から冬にかけて患者が増えます。主な症状は発熱、咽頭痛、全身倦怠感で、感染経路は飛沫および接触感染です。再発や急性腎炎の併発を防ぐため、処方された抗菌薬は、医師の指示通りに飲みきることが重要です。

RSウイルス感染症は、例年、秋から年末にかけて流行しますが、今年はまだ流行の兆しはみられません。初感染の乳幼児と高齢者は重症化しやすい傾向にあるため、注意が必要です。感染経路は飛沫および接触感染で、咳エチケットと手洗いの励行が重要です。

突発性発疹は、6月以降、例年よりも報告が多くなっています。2歳ごろまでにほぼすべての乳幼児が罹患するウイルス性の疾患で、発熱と解熱後の発疹が特徴です。

新型コロナウイルス感染症は、9月10日現在、県内で23例報告されています。疑われる症状が出た時や陽性者との接触が確認された時には「帰国者・接触者相談センター」に御相談ください。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】